

# 高知市駐車場事業經營戰略

令和8年3月改訂版  
(令和5年3月策定)  
高知市

# 高知市駐車場事業経営戦略

## 目次

	(ページ)
1 改訂の趣旨	1
2 事業概要	
(1) 施設の概要	1
(2) 現在の経営状況	1
3 将来の事業環境	
(1) 駐車場需要の見通し	2
(2) 料金収入の見通し	2
(3) 組織の見通し	3
4 経営の基本方針	3
5 投資・財政計画(収支計画)	
(1) 投資・財政計画(収支計画)	3
(2) 投資・財政計画(収支計画)の策定に当たっての説明	6
(3) 投資・財政計画(収支計画)に反映した取組や今後検討予定の取組の概要	6
6 公営企業として実施する必要性	7
7 経営戦略の事後検証、改訂等に関する事項	7
<b>【各駐車場】</b>	
① 中央公園地下駐車場	8
② 県庁前通り地下駐車場	11
③ 高知駅北口駐車場	14
④ 中島町駐車場	17
⑤ 南御座駐車場	20
⑥ 鏡小浜堂メン駐車場	23
⑦ 鏡小浜ニカキヤマ駐車場	26

## 高知市駐車場事業経営戦略

団 体 名 : 高知市

事 業 名 : 駐車場事業

策 定 時 期 : 令和 5 年 3 月

改 訂 時 期 : 令和 8 年 3 月

計 画 期 間 : 令和 5 年度 ~ 令和 14 年度

### 1 改訂の趣旨

地方公共団体が経営する駐車場事業などの公営企業においては、保有する資産の老朽化や人口減少等に伴う料金収入の減収等により、その経営環境は厳しさを増しつつある。  
こうした状況を踏まえ、総務省は、将来にわたりサービスの提供を安定的に継続できるよう、経営戦略の策定を通じ、経営基盤の強化と財政マネジメントの向上を図ることを要請していることから、令和5年3月に、中長期的な経営の基本計画となる「高知市駐車場事業経営戦略」を策定した。  
当初の計画で、計画期間中に解消することとしていた累積赤字は、令和6年度に解消し、また、策定から3年が経過した現在、現行計画と実績の間に大きな乖離は見られていないものの一方で、新型コロナウイルス感染症の影響や、令和5年度に実施した県庁前地下駐車場の大規模改修工事の完了などの事業環境に変化があった。  
これらを踏まえ、今後も単年度収支の黒字を確保しながら駐車場事業の安定的な運営を目指すため、経営戦略を改訂する。

### 2 事業概要

#### (1) 施設の概要

##### 【高知市営駐車場】

名称	構造	収容台数	開業年月日	営業時間
① 中央公園地下駐車場	地下式	325台	平成元年3月1日	7時～22時
② 県庁前通り地下駐車場	地下式	73台	平成4年6月1日	7時～22時
③ 高知駅北口駐車場	広場式	18台	平成20年7月22日	終日
④ 中島町駐車場	広場式	64台	昭和40年11月1日	月ぎめ専用
⑤ 南御座駐車場	広場式	86台	平成23年4月1日	月ぎめ専用
⑥ 鏡小浜堂メン駐車場	広場式	5台	平成17年1月1日	月ぎめ専用
⑦ 鏡小浜ニカキヤマ駐車場	広場式	4台	平成17年1月1日	月ぎめ専用

#### (2) 現在の経営状況

駐車場事業全体では、単年度収支の黒字を着実に確保し続け、平成21年度には過去最大となった累積赤字約11億4千万円を令和6年度に解消した。  
料金収入については、新型コロナウイルス感染症の影響等により、時間制駐車を行う3駐車場(中央公園地下駐車場、県庁前通り地下駐車場、高知駅北口駐車場)において、令和2年度及び3年度は大幅な減収となったものの、現在は回復している。  
また、令和5年度に県庁前通り地下駐車場を機械式から自走式に再整備を行ったことから、維持管理に係るコストが減少した。

### 3 将来の事業環境

#### (1) 駐車場需要の見通し

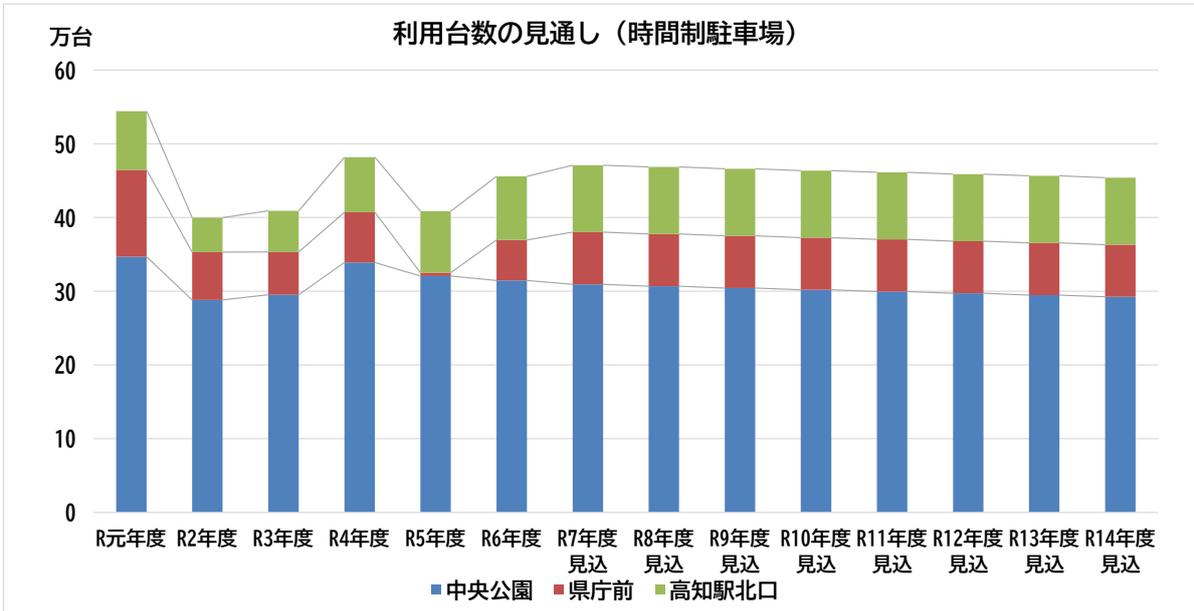
令和2年度及び令和3年度は、中央公園地下駐車場をはじめとする3つの時間制駐車場において、新型コロナウイルス感染症の影響により利用台数が大幅に減少したが、令和4年度以降は回復している。

令和5年度は、県庁前通り地下駐車場が大規模改修工事により11か月間休場したため、令和4年度との比較で減少するものの、営業再開後は回復した。

計画期間である令和14年度までの間では、これまでの実績や民間コインパーキングの影響等も考慮し、徐々に減少していくものと見込む。【下グラフ参照】

一方、中島町駐車場をはじめとする4つの月ぎめ専用駐車場は、現状100%に近い稼働率であり、令和8年度以降も高い需要が見込まれる。

【利用台数の見通し(時間制駐車場)】



#### (2) 料金収入の見通し

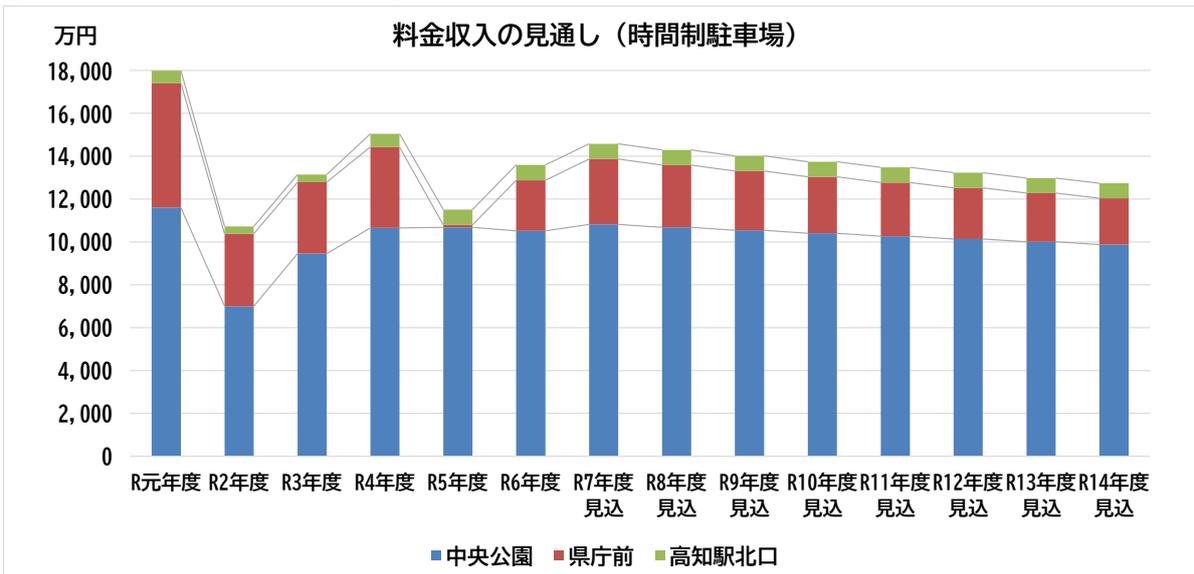
令和2年度及び令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、3つの時間制駐車場において料金収入が大幅に落ち込んだが、令和4年度以降は回復している。

令和5年度は、県庁前通り地下駐車場が大規模改修工事により11か月間休場したため、令和4年度との比較で減少するものの、営業再開後は回復した。

計画期間である令和14年度までの間では、これまでの実績や民間コインパーキングの影響等も考慮し、徐々に減少していくものと見込む。【下グラフ参照】

一方、中島町駐車場をはじめとする4つの月ぎめ専用駐車場は、高い稼働率を背景に、令和8年度以降も安定的な料金収入が見込まれる。

【料金収入の見通し(時間制駐車場)】



### (3) 組織の見直し

7つの駐車場全てに指定管理者制度を導入し、事務を効率化している。また、令和8年度からは職員を配置し、安定した経営及び安全強化等に注力できる体制を構築する。

## 4 経営の基本方針

人口減少の進展や民間コインパーキングの影響など、厳しい経営環境の下ではあるが、単年度収支の黒字を確保しながら、将来にわたり持続可能な駐車場事業の運営を目指す。

このため、更なる経営の効率化に向け、関係者の意見等を踏まえながら、指定管理者制度における徴収委託制から利用料金制への切り替えを検討するほか、本経営戦略に登載する取組を着実に実行することとする。

また、取組の実施に当たっては、中心市街地活性化基本計画や都市計画マスタープランなど関連計画との整合性を図ることとする。

## 5 投資・財政計画(収支計画)

(1) 投資・財政計画(収支計画)：別紙のとおり

## 別紙《駐車場事業 全体》

(単位:千円、%)

区分	年度	年 度												
		令和2年度 (決算)	令和3年度 (決算)	令和4年度 (決算)	令和5年度 (決算)	令和6年度 (決算)	令和7年度 (決算) 見込	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度
収益的収入	1 総収入	164,831	195,515	188,319	133,033	187,697	163,936	161,064	158,282	153,583	152,969	150,431	147,968	145,578
	(1) 営業収入	122,971	147,317	166,579	131,039	152,091	161,847	158,975	156,193	153,494	150,880	148,342	145,879	143,489
	ア 料金収入	122,971	147,317	166,579	131,039	152,091	161,847	158,975	156,193	153,494	150,880	148,342	145,879	143,489
	イ 受託工事収入													
	ウ その他収入													
	(2) 営業外収入	41,860	48,198	21,740	1,994	35,606	2,089	2,089	2,089	2,089	2,089	2,089	2,089	2,089
	ア 他会社収入	39,399		1,336										
	イ その他収入	2,461	48,198	20,404	1,994	35,606	2,089	2,089	2,089	2,089	2,089	2,089	2,089	2,089
	2 総費用	132,493	114,367	112,463	67,059	86,112	97,475	104,334	106,221	107,192	108,615	111,077	112,814	112,973
	(1) 営業費用	117,204	110,000	110,000	61,784	84,764	89,835	97,752	99,705	101,750	103,891	106,133	108,482	110,939
ア 職員給与							6,290	6,290	6,290	6,290	6,290	6,290	6,290	
イ その他費用	117,204	110,000	110,000	61,784	84,764	89,835	91,462	93,415	95,460	97,601	99,843	102,192	104,649	
(2) 営業外費用	15,289	4,367	2,463	5,275	1,348	7,640	6,582	6,516	5,442	4,724	4,944	4,332	2,034	
ア 支払利息					1,066	1,230	889	891	886	866	791	706	623	
イ その他費用	15,289	4,367	2,463	5,275	282	6,410	5,693	5,625	4,556	3,858	4,153	3,626	1,411	
3 収支差引(A)-(D)-(E)	32,338	81,148	75,856	65,974	101,585	66,461	56,730	52,061	48,391	44,354	39,354	35,154	32,605	
資本的収入	1 資本的収入				419,200									
	(1) 地方債				166,200									
	(2) うち資本費平準化債													
	(3) 他会社計補助金													
	(4) 固定資産売却代金													
	(5) 国(都道府県)補助金													
	(6) 工事負担金													
(7) その他				253,000										
資本的支出	2 資本的支出	16,344	23,690	19,045	419,238	7,966	58,357	10,972	17,300	20,300	22,940	23,940	44,140	29,940
	(1) 建設改良費	16,344	23,690	19,045	419,238	1,466	14,085	10,972	17,300	20,300	12,300	13,300	33,500	19,300
	(2) 地方債償還金					6,500	44,272				10,640	10,640	10,640	10,640
	(3) 他会社計長期借入金返還金													
	(4) 他会社計への繰出金													
(5) その他														
3 収支差引(F)-(G)	△ 16,344	△ 23,690	△ 19,045	△ 38	△ 7,966	△ 58,357	△ 10,972	△ 17,300	△ 20,300	△ 22,940	△ 23,940	△ 44,140	△ 29,940	

別紙《駐車場事業 全体》

区分	年度													
	令和2年度 (決算)	令和3年度 (決算)	令和4年度 (決算)	令和5年度 (決算)	令和6年度 (決算)	令和7年度 (決算) 〔見込〕	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	
収支再差引	15,994	57,458	56,811	65,936	93,619	8,104	45,758	34,761	28,091	21,414	15,414	△ 8,986	2,665	
積立金														
前年度からの繰越金						5,071	13,175	58,933	93,694	121,785	143,199	158,613	149,627	
前年度繰上充用金	266,560	250,566	211,295	154,484	88,548									
形式収支	△ 250,566	△ 193,108	△ 154,484	△ 88,548	5,071	13,175	58,933	93,694	121,785	143,199	158,613	149,627	152,292	
翌年度へ繰り越すべき財源		18,187			2,300									
実質収支					2,771	13,175	58,933	93,694	121,785	143,199	158,613	149,627	152,292	
(N)-(O)	△ 250,566	△ 211,295	△ 154,484	△ 88,548										
赤字比率	$\frac{(O)}{(B)-(C)} \times 100$													
収益的収支比率	$\frac{(A)}{(D)+(H)} \times 100$													
地方財政法施行令第16条第1項により算定した資金不足額	124.4	171.0	167.4	198.4	202.7	115.7	154.4	149.0	145.1	128.3	123.6	119.9	117.8	
営業収益 - 受託工事収益	122,971	147,317	166,579	131,039	152,091	161,847	158,975	156,193	153,494	150,880	148,342	145,879	143,489	
地方財政法による資金不足額の比率														
健全化法施行令第16条により算定した資金不足額														
健全化法施行規則第6条に規定する解消可能資金不足額														
健全化法施行令第17条により算定した事業の規模														
健全化法第22条により算定した資金不足比率														
他会計借入金														
地方債				166,200	159,700	115,428	115,428	115,428	115,428	104,788	94,148	83,508	72,868	
◎他会計繰入金														
区分	年度													
収益的収支分	39,399													
うち基準内繰入金			1,336											
うち基準外繰入金	39,399													
資本的収支分														
うち基準内繰入金														
うち基準外繰入金														
合計	39,399		1,336											

(2) 投資・財政計画(収支計画)の策定に当たっての説明

① 収支計画のうち投資についての説明

目 標	施設修繕計画に基づき、計画的に改修等を実施する。
-----	--------------------------

老朽化した設備機器について、改修等を計画的に実施する。  
実施に当たっては、可能な限り環境面に配慮することとし、省エネ設備等の導入を検討するほか、駐車場ごとの費用対効果を考慮しながら、キャッシュレス決済の導入に向けた検討を進めるなど、社会情勢を踏まえた対応を図る。  
また、50万円未満の小規模な修繕は、リスク分担に基づき指定管理者が実施する。

② 収支計画のうち財源についての説明

指定管理者制度(徴収委託制)による管理運営を実施しており、利用者からの駐車場料金が主な収入である。計画期間内における料金収入は、原則として現行水準を維持する。  
料金収入以外では、中島町駐車場における行政財産の貸付収入(高知競馬場外販売所の建物敷地)等を計上している。  
令和8年度以降は、料金収入の範囲内において修繕を実施していくこととし、地方債を財源として行う大規模改修は予定していない。

③ 収支計画のうち投資以外の経費についての説明

投資以外の主な経費は指定管理料であり、更新時に内容を精査することにより、可能な限り経費の圧縮を図る。

(3) 投資・財政計画(収支計画)に反映した取組や今後検討予定の取組の概要

① 今後の投資についての考え方・検討状況

民間活用	現在、指定管理者制度(徴収委託制)を導入し、事務の効率化を図っている。今後、令和10年度以降の指定管理者の選定に合わせ、徴収委託制から利用料金制への切り替えを検討する。
駐車場の配置の適正化	利用状況や近隣駐車場の整備状況等の動向を踏まえ、必要に応じ検討する。
投資の平準化	利用者の安全確保を最優先とし、設備の耐用年数等を踏まえた修繕計画に基づき、優先度の高い設備から計画的に更新を実施していくことにより、投資の平準化に努める。また、路面舗装や区画線等については、現場の状況に応じて随時対応する。

② 今後の財源についての考え方・検討状況

料 金	現行の料金水準を維持する。
利用者増加への取組	指定管理者と連携し、アンケート調査等により利用者ニーズを把握しサービス向上に努めるとともに、時間制駐車場の利用状況を踏まえ、稼働率アップに向けた方策を検討する。
地 方 債	料金収入の範囲内において実施できない大規模修繕が発生した際には、地方債を借り入れる。
繰 入 金	独立採算制の基本原則を踏まえ、事業運営に必要な経費は料金収入で賄うこととし、一般会計からの繰入金は想定していない。
資産の有効活用等による収入増加の取組	行政財産の目的外使用許可による、携帯電話の通信機器の設置等に伴う収入増加に引き続き取り組む。

③ 投資以外の経費についての考え方・検討状況

委 託 料	指定管理業務の内容及び運営経費を検証し、適正な指定管理料の算定に努める。また、指定管理者が実施する入札・契約の見直し等による再委託料の削減を検討するなど、必要に応じて指定管理者と協議しながらコスト低減を図る。
管 理 運 営 費	指定管理者と連携し、コスト抑制に努めるなど、効率的な運営に努める。
職 員 給 与 費	駐車場の管理業務においては、指定管理者制度の活用により職員給与費を抑制する。 あわせて、指定管理者との連携を深め、安全管理の強化及び効率的な運営を図るため、職員を配置する。
そ の 他 の 取 組	防災・安全対策について、地震等による被害から免れるため、利用者及び施設の安全確保に必要な設備の設置等を検討する。

6 公営企業として実施する必要性

事業の意義、提供するサービス自体の必要性	時間制駐車を行う3駐車場(中央公園地下駐車場、県庁前通り地下駐車場、高知駅北口駐車場)については、中心商店街や公共施設などを利用する方々の駐車場として機能しており、利用者の利便性向上や、周辺の交通混雑や路上駐車解消のために必要である。 また、月ぎめ専用駐車場の4駐車場(中島町駐車場、南御座駐車場、鏡小浜堂メン駐車場、鏡小浜ニカキヤマ駐車場)についても、周辺地域における駐車場不足の解消に寄与しており、市民ニーズが高いことから、事業の継続が必要である。
公営企業として実施する必要性	駐車場事業を継続的に運営することで、地域における安定的な駐車スペースの供給や道路交通の円滑化を図る。また、公共施設や中心商店街利用者に対する料金割引や、令和2年度に実施した中央公園地下駐車場の無料開放のように、地域経済の活性化など他施策と連携した柔軟な事業展開を図れる点からも、本市による運営が適している。

7 経営戦略の事後検証、改訂等に関する事項

経営戦略の事後検証、改訂等に関する事項	本経営戦略策定後は、PDCAサイクルによる進捗管理を行うこととし、利用者ニーズや社会環境の変化等を踏まえ、原則として3年に1回見直しを行う。 また、毎年の決算が確定した後、時点修正を行うとともに収支計画との乖離等について検証し、後年度に影響が出てくる場合は、収支計画を修正する。 経営戦略の見直しを行った際には、HP上で公表するとともに、適宜議会に報告する。
---------------------	---

# ① 中央公園地下駐車場

## 1 事業概要

### (1) 事業形態等

施設名	中央公園地下駐車場	事業開始年月日	平成元年3月1日
種類	都市計画駐車場	構造	地下式
立地	商業施設	建設後(建替後)の経過年数	37年
駐車場使用面積	11,092㎡	収容台数	325台
営業時間	7時～22時		

### (2) 料金形態

車種	営業時間	7時～22時 (時間制)	18時～翌日9時 (泊車)	0時～24時 (全日定期)	7時～22時 (平日定期)
軽・小型・普通自動車		最初の1時間まで 200円 1時間を超え、30分毎に 100円	800円	15,270円/月	10,230円/月
料金改定年月日 (消費税のみの改定は 含まない)		(時間制)平成29年1月 (平日定期)令和7年4月			

### (3) 現在の経営状況

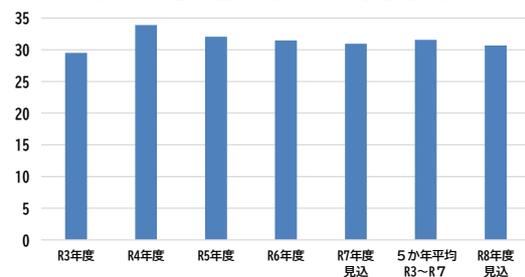
本駐車場は中心市街地に位置しており年間を通じ稼働率は高く、収支は黒字となっている。令和7年度からは、新たに平日限定の定期契約プランを導入している。また、施設については、供用開始から37年が経過し、各種設備の老朽化が著しいため、動作不良の恐れがある設備から順次、修繕を行っており、今後も設備改修に係る設備投資の支出が見込まれるが、これらを勘案しても、当該施設は収益性が高い施設である。

## 2 将来の事業環境

### (1) 駐車場需要の見通し

利用者の大部分は中心商店街利用者であり、駐車場需要は高い。  
令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響による利用者の減少等により、駐車場需要は減少したが令和4年度には一定回復した。今後もこの傾向は一定継続するものと見込む。  
令和8年度以降は、周辺のコインパーキングによる影響等も踏まえ、徐々に減少していくものと予測する。

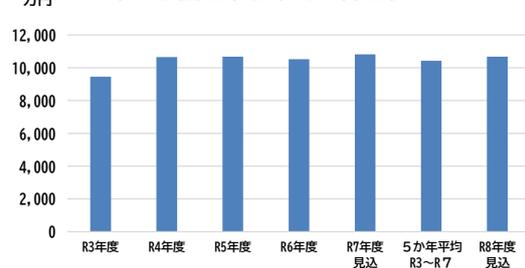
中央公園地下駐車場 時間制利用台数



### (2) 料金収入の見通し

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、料金収入は減少したが令和4年度には一定回復した。令和7年度は新たに平日限定定期契約プランを導入したこともあり、令和6年度に比べて増収となる見込みである。  
令和8年度以降は、過去の実績等も考慮し年率1%程度減少していくものと推計する。

中央公園地下駐車場 料金収入



### (3) 施設の見通し

供用開始から37年が経過し、設備の老朽化が進んでいることから、収支のバランスに配慮しながら計画的な更新を行っていく。

## 3 経営の基本方針

指定管理者と連携し、近隣のホテル建設に伴う宿泊利用者の駐車需要の高まり等の動向を踏まえつつ、利用促進及び料金収入の確保に取り組む。具体的には、時間制駐車の利用状況を踏まえ、定期契約台数の増加を検討するなど、新規顧客の獲得に取り組む。

《中央公園地下駐車場》

(単位:千円、%)

区分	年度	年												
		令和2年度 (決算)	令和3年度 (決算)	令和4年度 (決算)	令和5年度 (決算)	令和6年度 (決算)	令和7年度 (決算) 見込	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度
収益的収入	1 総収入	109,531	98,555	107,408	106,931	128,535	108,339	106,932	105,544	104,174	102,822	101,487	100,169	98,869
	(1) 営業収入	69,986	94,526	106,503	106,785	105,189	108,193	106,786	105,398	104,028	102,676	101,341	100,023	98,723
	ア 料金収入	69,986	94,526	106,503	106,785	105,189	108,193	106,786	105,398	104,028	102,676	101,341	100,023	98,723
	イ 受託工事収入													
	ウ その他													
	(2) 営業外収入	39,545	4,029	905	146	23,346	146	146	146	146	146	146	146	146
	ア 他会社収入	39,399		759										
	イ その他	146	4,029	146	146	23,346	146	146	146	146	146	146	146	146
	(D) その他	57,018	44,070	44,668	56,916	49,669	56,874	63,494	64,609	65,100	65,893	67,414	68,440	68,367
	(1) 営業費用	48,154	41,386	43,359	53,519	49,592	52,559	59,801	60,944	62,140	63,393	64,704	66,078	67,516
ア 職員給与							6,290	6,290	6,290	6,290	6,290	6,290	6,290	6,290
イ その他	48,154	41,386	43,359	53,519	49,592	52,559	53,511	54,654	55,850	57,103	58,414	59,788	61,226	
(2) 営業外費用	8,864	2,684	1,309	3,397	77	4,315	3,693	3,665	2,960	2,960	2,710	2,362	851	
ア 支払利息														
イ その他	8,864	2,684	1,309	3,397	77	4,315	3,693	3,665	2,960	2,960	2,710	2,362	851	
3 収支差引(A)-(D)-(E)	52,513	54,485	62,740	50,015	78,866	51,465	43,438	40,935	39,074	36,929	34,073	31,729	30,502	
資本的収入	1 資本的収入													
	(1) 地方債													
	うち資本費平準化債													
	(2) 他会社補助金													
	(3) 他会社借入金													
	(4) 固定資産売却代金													
	(5) 国(都道府県)補助金													
(6) 工事負担金														
(7) その他														
2 資本的支出	16,344	2,773	759		1,045	9,462	5,700	17,300	20,300	12,300	13,300	6,500	1,300	
(1) 建設改良費	16,344	2,773	759		1,045	9,462	5,700	17,300	20,300	12,300	13,300	6,500	1,300	
うち職員給与														
(2) 地方債還金(H)														
(3) 他会社長期借入金返還金														
(4) 他会社計への繰出金														
(5) その他														
3 収支差引(F)-(G)	△ 16,344	△ 2,773	△ 759		△ 1,045	△ 9,462	△ 5,700	△ 17,300	△ 20,300	△ 12,300	△ 13,300	△ 6,500	△ 1,300	

《中央公園地下駐車場》

(単位:千円、%)

区分	年度	令和2年度 (決算)	令和3年度 (決算)	令和4年度 (決算)	令和5年度 (決算)	令和6年度 (決算)	令和7年度 (決算) 見込	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度
收支再差引	(E)+(I)	36,169	51,712	61,981	50,015	77,821	42,003	37,738	23,635	18,774	24,629	20,773	25,229	29,202
積立金	(K)													
前年度からの繰越金	(L)													
前年度繰上充用金	(M)													
形式収支	(J)-(K)+(L)-(M)	36,169	51,712	61,981	50,015	77,821	42,003	37,738	23,635	18,774	24,629	20,773	25,229	29,202
翌年度へ繰り越すべき財源	(O)													
実質収支	(N)-(O)	36,169	51,712	61,981	50,015	77,821	42,003	37,738	23,635	18,774	24,629	20,773	25,229	29,202
赤字比率	$\frac{(O)}{(B)-(C)} \times 100$													
収益的収支比率	$\frac{(A)}{(D)+(H)} \times 100$	192.1	223.6	240.5	187.9	258.8	190.5	168.4	163.4	160.0	156.0	150.5	146.4	144.6
地方財政法施行令第16条第1項により算定した資金	(R)													
営業収益 - 受託工事収益	(B)-(C)	69,986	94,526	106,503	106,785	105,189	108,193	106,786	105,398	104,028	102,676	101,341	100,023	98,723
地方財政法による資金不足の比率	$\frac{(R)}{(S)} \times 100$													
健全化法施行令第16条により算定した資金不足額	(T)													
健全化法施行規則第6条に規定する解消可能資金不足額	(U)													
健全化法施行令第17条により算定した事業の規模	(V)													
健全化法第22条により算定した資金不足比率	$\frac{(T)}{(V)} \times 100$													
他会計借入金残高	(W)													
地方債残高	(X)													

○他会計繰入金

(単位:千円、%)

区分	年度	令和2年度 (決算)	令和3年度 (決算)	令和4年度 (決算)	令和5年度 (決算)	令和6年度 (決算)	令和7年度 (決算) 見込	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度
収益的収支分		39,399		759										
うち基準内繰入金				759										
うち基準外繰入金		39,399												
資本的収支分														
うち基準内繰入金														
うち基準外繰入金														
合計		39,399		759										

## ② 県庁前通り地下駐車場

### 1 事業概要

#### (1) 事業形態等

施設名	県庁前通り地下駐車場	事業開始年月日	平成4年6月1日
種類	都市計画駐車場	構造	地下式
立地	その他	建設後(建替後)の経過年数	33年
駐車場使用面積	3,964㎡	収容台数	73台
営業時間	7時～22時		

#### (2) 料金形態

営業時間 ※車種	7時～22時 (時間制)	21時30分～ 翌日8時30分 (泊車)	0時～24時 (定期)
軽・小型・普通自動車	最初の1時間まで 300円 (30分毎に 150円) 1時間を超え、30分毎に 100円	1,000円	(全日)15,270円/月
料金改定年月日 (消費税のみの改定は 含まない)	(定期)平成17年10月		

#### (3) 現在の経営状況

本駐車場は令和5年4月から令和6年2月末まで閉鎖して、機械式駐車場(駐車可能台数222台)を自走式駐車場(駐車可能台数73台)にする再整備を行った。令和7年4月からは定期契約を再開している。

収支は赤字であるが、自走化に伴い、機械式駐車設備に係る維持管理費が不要となったことで、支出を縮減している。同時に、可能な範囲で地方債の繰上償還を開始しており、早期の黒字化を目指している。

## 2 将来の事業環境

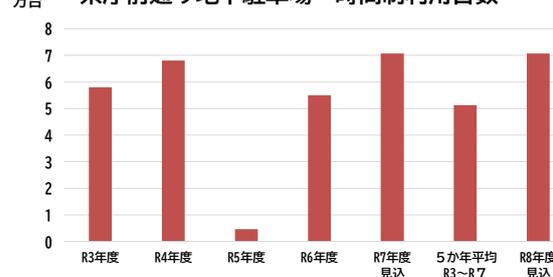
### (1) 駐車場需要の見通し

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響による利用者の減少等により、駐車場需要は減少したが令和4年度には一定回復した。

隣接する市役所地下駐車場が供用を開始したことによる需要減少が見込まれたことや建設から33年が経過しており当時3段だった機械式パレットの更新等の費用を減少させるため、令和5年度(4月～2月)に施設を閉鎖して自走式駐車場として再整備を行った。再開後は、閉鎖前の需要と同程度の水準である。

令和8年度以降についても、ほぼ同程度の水準で推移するものと予測する。

県庁前通り地下駐車場 時間制利用台数



※令和5年度は大規模改修のため11か月間閉鎖

### (2) 料金収入の見通し

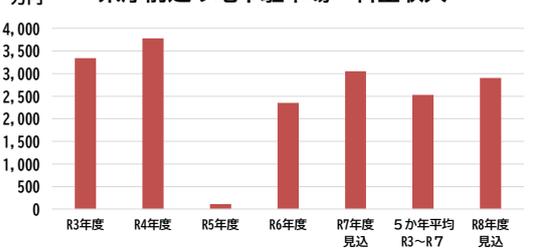
令和3年度は、令和2年の市役所地下駐車場の供用開始や、新型コロナウイルス感染症の影響により、料金収入は減少したが令和4年度には一定回復した。

令和5年度は、大規模改修の実施により、料金収入は1か月のみ。

令和6年度は、改修工事に際し、契約が終了した定期契約分が皆減となり、時間制料金のみのため収入減となったが、令和7年度には定期契約を再開したため、回復する見込みである。

令和8年度以降は、過去の実績を踏まえ、年率5%程度減少していくものと推計する。

県庁前通り地下駐車場 料金収入



※令和5年度は大規模改修のため11か月間閉鎖

### (3) 施設の見通し

供用開始から33年が経過し、設備の老朽化が進んでいることから、収支のバランスに配慮しながら、計画的な修繕を行っていく。

## 3 経営の基本方針

指定管理者と連携し、自走式駐車場による運用再開後の利用状況を踏まえ、利用促進及び料金収入の確保に取り組む。

《県庁前通り地下駐車場》

(単位:千円、%)

区分	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	
		(決算)	(決算)	(決算)	(決算)	(決算)	(決算)	決算 見込							
収益	総収益	33,875	58,715	56,602	1,137	28,788	30,567	29,103	27,708	26,381	25,117	23,914	22,769	21,679	
	(1) 営業収益	33,782	33,382	37,775	1,133	23,540	30,511	29,047	27,652	26,325	25,061	23,858	22,713	21,623	
	了料金収入	33,782	33,382	37,775	1,133	23,540	30,511	29,047	27,652	26,325	25,061	23,858	22,713	21,623	
	了受託工事収益														
	他の収益														
	(2) 営業外収益	93	25,333	18,827	4	5,248	56	56	56	56	56	56	56	56	56
	了他会社収入			550											
	了その他収入	93	25,333	18,277	4	5,248	56	56	56	56	56	56	56	56	56
	(2) 総費用	68,035	65,063	62,696	3,508	30,951	33,815	32,143	34,118	34,763	35,256	35,846	36,588	37,223	37,642
	(1) 営業費用	64,011	64,084	61,848	2,530	29,789	31,571	32,143	32,830	32,830	33,548	34,301	35,089	35,914	36,778
了職員給与															
了退職手当															
了その他費用	64,011	64,084	61,848	2,530	29,789	31,571	32,143	32,830	32,830	33,548	34,301	35,089	35,914	36,778	
(2) 営業外費用	4,024	979	848	978	1,162	2,244	1,975	1,933	1,933	1,708	1,545	1,499	1,309	864	
了支払利息					1,066	1,230	889	891	891	886	886	791	706	623	
了うち一時借入金利息															
了その他	4,024	979	848	978	96	1,014	1,086	1,042	1,042	822	679	708	603	241	
3 収支差引 (A)-(D) (E)	△ 34,160	△ 6,348	△ 6,094	△ 2,371	△ 2,163	△ 3,248	△ 5,015	△ 7,055	△ 12,674	△ 8,875	△ 10,729	△ 12,674	△ 14,454	△ 15,963	
資本的収入	資本的収入				419,200										
	(1) 地方法債				166,200										
	了うち資本費平準化債														
	(2) 他会社計補入金														
	(3) 他会社計借入金														
	(4) 固定資産売却代金														
	(5) 国(都道府県)補助金														
(6) 工事負担金															
(7) その他				253,000											
2 資本的支出		5,181	18,286	419,238	6,555	47,212	5,272	10,640	10,640	10,640	10,640	10,640	10,640	10,640	
(1) 建設改良費		5,181	18,286	419,238	55	2,940	5,272								
了うち職員給与															
(2) 地方法債還金(H)					6,500	44,272									
(3) 他会社計長期借入金返還金															
(4) 他会社計への繰出金															
(5) その他															
3 収支差引 (F)-(G) (I)		△ 5,181	△ 18,286	△ 38	△ 6,555	△ 47,212	△ 5,272	△ 10,640	△ 10,640	△ 10,640	△ 10,640	△ 10,640	△ 37,640	△ 10,640	

《県庁前通り地下駐車場》

(単位:千円、%)

区分	年度	令和2年度 (決算)	令和3年度 (決算)	令和4年度 (決算)	令和5年度 (決算)	令和6年度 (決算)	令和7年度 (決算) 〔見込〕	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度
収支再差引	(E)+(I)	△ 34,160	△ 11,529	△ 24,380	△ 2,409	△ 8,718	△ 50,460	△ 10,287	△ 7,055	△ 8,875	△ 21,369	△ 23,314	△ 52,094	△ 26,603
積立金	(K)						5,071	13,175	58,933	93,694	121,785	143,199	158,613	149,627
前年度からの繰越金	(L)													
前年度繰上充用金	(M)	266,560	250,566	211,295	154,485	88,548								
形式収支	(J)-(K)+(L)-(M)	△ 300,720	△ 262,095	△ 235,675	△ 156,894	△ 97,266	△ 45,389	2,888	51,878	84,819	100,416	119,885	106,519	123,024
翌年度へ繰り越すべき財源	(O)		18,187			2,300								
実質収支	(N)-(O)	△ 300,720	△ 280,282	△ 235,675	△ 156,894	△ 99,566	△ 45,389	2,888	51,878	84,819	100,416	119,885	106,519	123,024
赤字比率	$\frac{(Q)}{(B)-(G)} \times 100$	△ 890.2	△ 839.6	△ 623.9	△ 13,847.6	△ 423.0	△ 148.8							
収益的収支比率	$\frac{(A)}{(D)+(H)} \times 100$	49.8	90.2	90.3	32.4	76.9	39.1	85.3	79.7	74.8	54.0	50.6	47.6	44.9
地方財政法施行令第16条第1項により算定した不足額	(R)													
営業収益 - 受託工事収益	(B)-(C)	33,782	33,382	37,775	1,133	23,540	30,511	29,047	27,652	26,325	25,061	23,858	22,713	21,623
地方財政法による資金不足の比率	$\frac{(R)}{(S)} \times 100$													
健全化法施行令第16条により算定した不足額	(T)													
健全化法施行令第6条に規定する解消可能資金不足額	(U)													
健全化法施行令第17条により算定した規程の不足額	(V)													
健全化法第22条により算定した資金不足比率	$\frac{(T)}{(V)} \times 100$													
他会計借入金残高	(W)													
地方債残高	(X)				166,200	159,700	115,428	115,428	115,428	115,428	104,788	94,148	83,508	72,868
○他会計繰入金														

(単位:千円、%)

区分	年度	令和2年度 (決算)	令和3年度 (決算)	令和4年度 (決算)	令和5年度 (決算)	令和6年度 (決算)	令和7年度 (決算) 〔見込〕	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度
収益的収支分				550										
うち基準内繰入金				550										
うち基準外繰入金														
資本的収支分														
うち基準内繰入金														
うち基準外繰入金				550										
合計				550										

### ③ 高知駅北口駐車場

#### 1 事業概要

##### (1) 事業形態等

施設名	高知駅北口駐車場	事業開始年月日	平成20年7月22日
種類	届出駐車場	構造	広場式
立地	駅	建設後(建替後)の経過年数	17年
駐車場使用面積	520㎡	収容台数	18台
営業時間	0時～24時		

##### (2) 料金形態

※車種	営業時間	0時～24時
軽・小型・普通自動車		最初の30分まで 無料 30分を超え、30分毎に 100円
料金改定年月日 (消費税のみの改定は 含まない)		平成23年7月

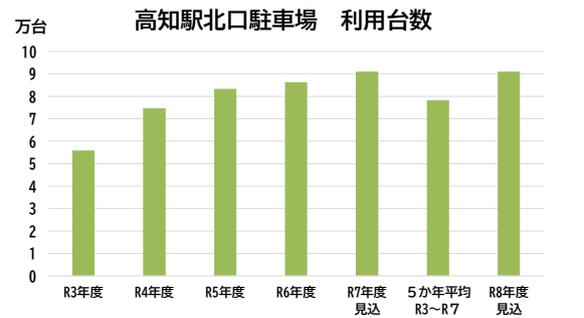
##### (3) 現在の経営状況

JR高知駅に隣接し、多くの高速バスが停車する高知駅バスターミナルにも近く、駅利用者や高速バス利用者の送迎に多く利用されており、稼働率が高い。  
平成23年7月から、駅利用者の利便性の一層の向上や駅周辺の賑わい創出を目的とし、駐車料金の最初の30分間を無料としているため、収益的収支比率は類似施設平均値と比較して低い水準で推移している。  
維持管理経費については、広場式のコインパーキングであるため、低く抑えられている。

#### 2 将来の事業環境

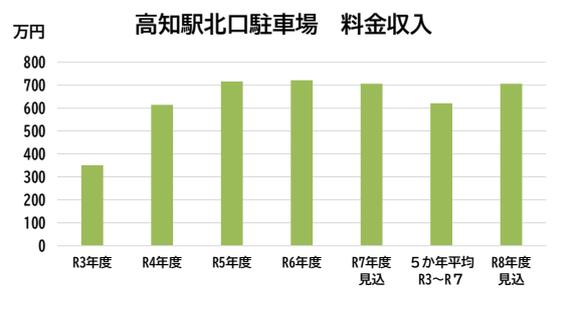
##### (1) 駐車場需要の見通し

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、JR高知駅利用者等が著しく減少し、駐車場需要は大幅に低下したが、現在は駅利用者や高速バス利用者の増加、高知駅前イベント広場での行事開催等により、需要数は回復している。  
令和8年度以降についてもほぼ同程度の水準で推移するものと予測する。



##### (2) 料金収入の見通し

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、利用台数が著しく減少し、料金収入は大幅に減少したが、その後、需要数は回復している。  
令和8年度以降についても、駐車場需要の回復に伴い、ほぼ同程度の水準で推移するものと推計する。



##### (3) 施設の見通し

広場式駐車場であり大規模な設備等はないため、路面舗装や区画線等について、現場状況に応じて随時対応する。

#### 3 経営の基本方針

指定管理者と連携し、利用促進及び料金収入の確保に取り組み、健全で安定的な事業運営に努める。

《高知駅北口駐車場》

(単位:千円、%)

区分	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度
		(決算)	(決算)	(決算)	(決算)	(決算)	決算 見込							
収益的収入	1 総収入	3,808	19,602	6,289	7,250	8,918	7,190	7,190	7,190	7,190	7,190	7,190	7,190	7,190
	(1) 営業収入	3,446	3,508	6,142	7,156	7,217	7,053	7,053	7,053	7,053	7,053	7,053	7,053	7,053
	ア 料金収入	3,446	3,508	6,142	7,156	7,217	7,053	7,053	7,053	7,053	7,053	7,053	7,053	7,053
	イ 受託工事収入													
	ウ その他収入													
	(2) 営業外収入	362	16,094	147	94	1,701	137	137	137	137	137	137	137	137
	ア 他会計収入	362	16,094	136	94	1,701	137	137	137	137	137	137	137	137
	イ その他収入	3,392	2,850	3,131	3,942	3,273	3,781	3,786	3,860	3,893	3,943	4,044	4,110	4,097
	2 総費用	2,846	2,589	2,950	3,460	3,163	3,352	3,412	3,485	3,562	3,641	3,725	3,813	3,904
	(1) 営業費用													
ア 職員給与														
イ その他費用	2,846	2,589	2,950	3,460	3,163	3,352	3,412	3,485	3,562	3,641	3,725	3,813	3,904	
(2) 営業外費用	546	261	181	482	110	429	374	375	331	302	319	297	193	
ア 支払利息														
イ その他費用	546	261	181	482	110	429	374	375	331	302	319	297	193	
3 収支差引 (A)-(D)-(E)	416	16,752	3,158	3,308	5,645	3,409	3,404	3,330	3,297	3,247	3,146	3,080	3,093	
資本的収入	1 資本的収入													
	(1) 地方債													
	(2) うち資本費平準化債													
	(3) 他会計補助金													
	(4) 他会計借入金													
	(5) 固定資産売却代金													
	(6) 国(都道府県)補助金													
(7) 工事負担金														
2 資本的支出	15,736	15,736			366	1,683							18,000	
(1) 建設費	15,736	15,736			366	1,683							18,000	
(2) 地方債償還金														
(3) 他会計長期借入金返還金														
(4) 他会計への繰出金														
(5) その他														
3 収支差引 (F)-(G)	△ 15,736				△ 366	△ 1,683							△ 18,000	

《高知駅北口駐車場》

(単位:千円、%)

区 分	令和2年度 (決算)	令和3年度 (決算)	令和4年度 (決算)	令和5年度 (決算)	令和6年度 (決算)	令和7年度 (決算) 見込	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度
収支再差引	416	1,016	3,158	3,308	5,279	1,726	3,404	3,330	3,297	3,247	3,146	3,080	△ 14,907
積立金													
前年度からの繰越金													
前年度繰上充用金													
形式収支	416	1,016	3,158	3,308	5,279	1,726	3,404	3,330	3,297	3,247	3,146	3,080	△ 14,907
翌年度へ繰り越すべき財源													
実質収支	416	1,016	3,158	3,308	5,279	1,726	3,404	3,330	3,297	3,247	3,146	3,080	△ 14,907
黒字													
赤字													
赤字比率													
収益的収支比率	112.3	687.8	200.9	183.9	272.5	190.2	189.9	186.3	184.7	182.3	177.8	174.9	175.5
地方財政法施行令第16条第1項により算定した 資金不足額													
営業収益－受託工事収益	3,446	3,508	6,142	7,156	7,217	7,053	7,053	7,053	7,053	7,053	7,053	7,053	7,053
地方財政法による 資金不足の比率													
健全化法施行令第16条により算定した 資金不足額													
健全化法施行令第6条に規定する 解消可能資金不足額													
健全化法施行令第17条により算定した 事業の規模													
健全化法第22条により算定した 資金不足比率													
他会計借入金残高													
地方債残高													
○他会計繰入金													

(単位:千円、%)

区 分	令和2年度 (決算)	令和3年度 (決算)	令和4年度 (決算)	令和5年度 (決算)	令和6年度 (決算)	令和7年度 (決算) 見込	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度
収益的収支分													
うち基準内繰入金			11										
うち基準外繰入金													
資本的収支分													
うち基準内繰入金													
うち基準外繰入金													
合計			11										

## ④ 中島町駐車場

### 1 事業概要

#### (1) 事業形態等

施設名	中島町駐車場	事業開始年月日	昭和40年11月1日
種類	届出駐車場	構造	広場式
立地	商業施設	建設後(建替後)の経過年数	60年
駐車場使用面積	1,232㎡	収容台数	64台
営業時間	0時～24時		

#### (2) 料金形態

※車種	営業時間 0時～24時 (月ぎめ)
軽・小型・普通自動車	16,040円/月
料金改定年月日 (消費税のみの改定は 含まない)	—

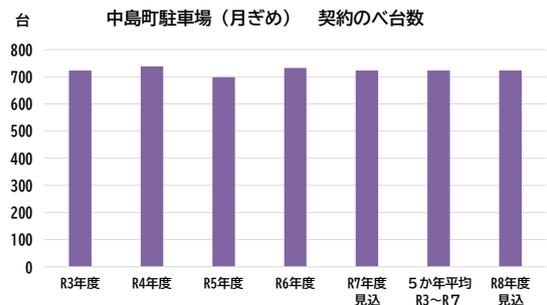
#### (3) 現在の経営状況

中心市街地に位置しており、年間を通して高い稼働率となっている。また、広場式の月ぎめ駐車場で機械設備がないため、維持管理費が低く抑えられており収益性は高い。

## 2 将来の事業環境

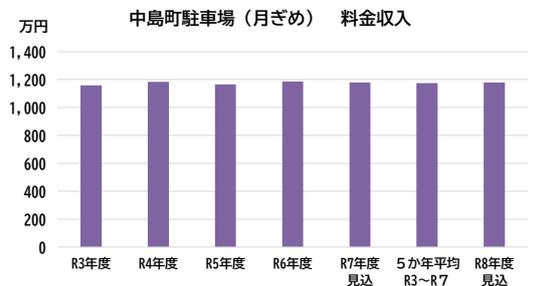
### (1) 駐車場需要の見通し

月ぎめ専用駐車場であり、稼働率は高水準を維持している。また、長期契約者が多くいるため、令和8年度以降も高い需要が見込まれる。



### (2) 料金収入の見通し

月ぎめ専用駐車場であり、令和8年度以降も高い稼働率による安定的な料金収入が見込まれる。



### (3) 施設の見通し

広場式駐車場であり設備等はないため、路面舗装や区画線等について、現場状況に応じて随時対応する。

## 3 経営の基本方針

指定管理者と連携し、利用促進及び料金収入の確保に取り組み、健全で安定的な事業運営に努める。

《中島町駐車場》

(単位:千円、%)

区分	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度
		(決算)	(決算)	(決算)	(決算)	(決算)	決算 見込							
収益的収入	1 総収入	13,297	14,083	13,699	13,395	16,218	13,529	13,529	13,529	13,529	13,529	13,529	13,529	13,529
	(1) 営業収入	11,437	11,581	11,838	11,845	11,854	11,779	11,779	11,779	11,779	11,779	11,779	11,779	11,779
	ア 料金収入	11,437	11,581	11,838	11,845	11,854	11,779	11,779	11,779	11,779	11,779	11,779	11,779	11,779
	イ 受託工事収入													
	ウ その他収入													
	(2) 営業外収入	1,860	2,502	1,861	1,750	4,364	1,750	1,750	1,750	1,750	1,750	1,750	1,750	1,750
	ア 他会計繰入金			16										
	イ その他収入	1,860	2,502	1,845	1,750	4,364	1,750	1,750	1,750	1,750	1,750	1,750	1,750	1,750
	2 総費用	3,018	1,830	1,567	2,148	1,722	2,304	2,253	2,296	2,263	2,259	2,332	2,343	2,219
	(1) 営業費用	1,672	1,507	1,487	1,842	1,722	1,825	1,858	1,898	1,939	1,983	2,028	2,076	2,126
ア 職員給与														
イ その他退職手当														
(2) 営業外費用	1,346	323	80	306		479	395	398	324	276	304	267	93	
ア 支払利息														
イ その他一時借入金利息	1,346	323	80	306		479	395	398	324	276	304	267	93	
3 収支差引 (A)-(D)-(E)	10,279	12,253	12,132	11,247	14,496	11,225	11,276	11,233	11,270	11,270	11,197	11,186	11,310	
資本的収入	1 資本的収入													
	(1) 地方債													
	(2) うち資本費平準化債													
	(3) 他会計補助金													
	(4) 他会計借入金													
	(5) 固定資産売却代金													
	(6) 国(都道府県)補助金													
資本的支出	2 資本的支出													
	(1) 建設改良費													
	(2) 地方債償還金													
	(3) 他会計長期借入金返還金													
	(4) 他会計への繰出金													
	(5) その他													
	3 収支差引 (F)-(G)													

《中島町駐車場》

(単位:千円、%)

区 分	令和2年度 (決算)	令和3年度 (決算)	令和4年度 (決算)	令和5年度 (決算)	令和6年度 (決算)	令和7年度 (決算) 見込	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度
収支再差引	(E)+(I)	10,279	12,253	12,132	11,247	14,496	11,225	11,233	11,266	11,270	11,197	11,186	11,310
積立金	(K)												
前年度からの繰越金	(L)												
前年度繰上充用金	(M)												
形式収支	(J)-(K)+(L)-(M)	10,279	12,253	12,132	11,247	14,496	11,225	11,233	11,266	11,270	11,197	11,186	11,310
翌年度へ繰り越すべき財源	(O)												
実質収支	(P)	10,279	12,253	12,132	11,247	14,496	11,225	11,233	11,266	11,270	11,197	11,186	11,310
黒字	(Q)												
赤字	(N)-(O)												
赤字比率	$\frac{(O)}{(B)-(C)} \times 100$												
収益的収支比率	$\frac{(A)}{(D)+(H)} \times 100$	440.6	769.6	874.2	623.6	941.8	587.2	589.2	598.9	580.1	577.4	609.7	
地方財政法施行令第16条第1項により算定した 資金不足額	(R)												
営業収益-受託工事収益	(B)-(C)	11,437	11,581	11,838	11,645	11,854	11,779	11,779	11,779	11,779	11,779	11,779	11,779
地方財政法による 資金不足の比率	$\frac{(R)}{(S)} \times 100$												
健全化法施行令第16条により算定した 資金不足額	(T)												
健全化法施行令第6条に規定する 解消可能資金不足額	(U)												
健全化法施行令第17条により算定した 事業の規模	(V)												
健全化法第22条により算定した 資金不足比率	$\frac{(T)}{(V)} \times 100$												
他会計借入金残高	(W)												
地方債残高	(X)												
○他会計繰入金													

(単位:千円、%)

区 分	令和2年度 (決算)	令和3年度 (決算)	令和4年度 (決算)	令和5年度 (決算)	令和6年度 (決算)	令和7年度 (決算) 見込	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度
収益的収支分			16										
うち基準内繰入金													
うち基準外繰入金			16										
資本的収支分													
うち基準内繰入金													
うち基準外繰入金													
合計			16										

## ⑤ 南御座駐車場

### 1 事業概要

#### (1) 事業形態等

施設名	南御座駐車場	事業開始年月日	平成23年4月1日
種類	届出駐車場	構造	広場式
立地	商業施設	建設後(建替後)の経過年数	14年
駐車場使用面積	2,085㎡	収容台数	86台
営業時間	0時～24時		

#### (2) 料金形態

※車種	営業時間	0時～24時 (月ぎめ)
軽・小型・普通自動車		5,090円/月
料金改定年月日 (消費税のみの改定は 含まない)		—

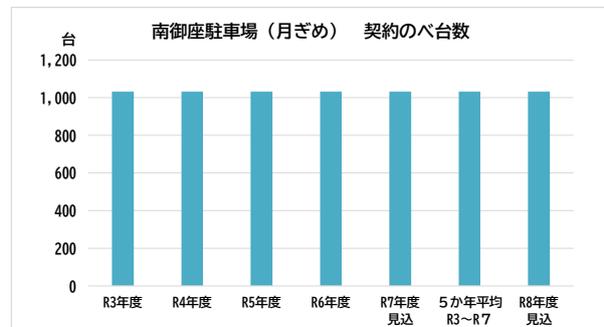
#### (3) 現在の経営状況

中心市街地から一定の距離があるものの、年間を通して高い稼働率となっている。また、広場式の月ぎめ駐車場で機械設備がないため、維持管理費が低く抑えられており収益性は高い。

## 2 将来の事業環境

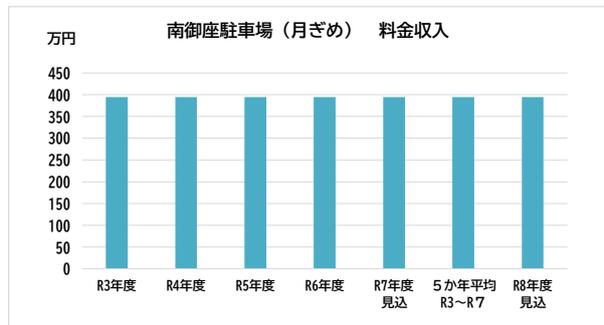
### (1) 駐車場需要の見通し

月ぎめ専用駐車場であり、稼働率は100%となっている。高知市卸売団地に隣接し、団地内には利用が想定される店舗が多数存在しているため、令和8年度以降も高い需要が見込まれる。



### (2) 料金収入の見通し

月ぎめ専用駐車場であり、令和8年度以降も高い稼働率による安定的な料金収入が見込まれる。



### (3) 施設の見通し

広場式駐車場であり設備等はないため、路面舗装や区画線等について、現場状況に応じて随時対応する。

## 3 経営の基本方針

指定管理者と連携し、利用促進及び料金収入の確保に取り組み、健全で安定的な事業運営に努める。

《南御座駐車場》

(単位:千円、%)

区分	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度
		(決算)	(決算)	(決算)	(決算)	(決算)	(決算) 原込	3,942	3,942	3,942	3,942	3,942	3,942	3,942
収益	1 総収益	3,942	4,161	3,942	3,942	4,811	3,942	3,942	3,942	3,942	3,942	3,942	3,942	3,942
	(1) 営業収益	3,942	3,942	3,942	3,942	3,942	3,942	3,942	3,942	3,942	3,942	3,942	3,942	3,942
収益的収入	ア 料金収入	3,942	3,942	3,942	3,942	3,942	3,942	3,942	3,942	3,942	3,942	3,942	3,942	3,942
	イ 受託工事収益													
収益的収入	ウ その他													
	(2) 営業外収益		219			869								
収益的収入	ア 他会計繰入金													
	イ その他		219			869								
収益的収入	2 総費用	939	506	352	496	458	644	626	637	623	619	641	641	596
	(1) 営業費用	475	396	325	394	458	485	494	504	515	527	539	552	565
収益的支出	ア 職員給与													
	イ 退職手当													
収益的支出	イ その他	475	396	325	394	458	485	494	504	515	527	539	552	565
	(2) 営業外費用	464	110	27	102	159	132	133	133	108	92	102	89	31
収益的支出	ア 支払利息													
	イ その他	464	110	27	102	159	132	133	133	108	92	102	89	31
資本的収入	3 収支差引(A)-(D)	3,003	3,655	3,590	3,446	4,353	3,298	3,316	3,305	3,319	3,323	3,301	3,301	3,346
	1 資本的収入													
資本的収入	(1) 地方債													
	(2) 他資本費平準化債													
資本的収入	(3) 他会計補助金													
	(4) 他会計借入金													
資本的収入	(5) 固定資産売却代金													
	(6) 国(都道府県)補助金													
資本的収入	(7) 工事負担金													
	イ その他													
資本的支出	2 資本的支出													
	(1) 建設改良費													
資本的支出	(2) 地方債償還金													
	(3) 他会計長期借入金返還金													
資本的支出	(4) 他会計への繰出金													
	(5) その他													
3 収支差引(F)-(G)														

《南御座駐車場》

(単位:千円、%)

区分	年度													
	令和2年度 (決算)	令和3年度 (決算)	令和4年度 (決算)	令和5年度 (決算)	令和6年度 (決算)	令和7年度 (決算) (見込)	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	
収支再差引	3,003	3,655	3,590	3,446	4,353	3,298	3,316	3,305	3,319	3,323	3,301	3,301	3,346	
積立金														
前年度からの繰越金														
前年度繰上充用金														
形式収支	3,003	3,655	3,590	3,446	4,353	3,298	3,316	3,305	3,319	3,323	3,301	3,301	3,346	
翌年度へ繰り越すべき財源	(O)													
実質収支	3,003	3,655	3,590	3,446	4,353	3,298	3,316	3,305	3,319	3,323	3,301	3,301	3,346	
(N)-(O) 赤字														
赤字比率	$\frac{(O)}{(B)-(C)} \times 100$													
収益的収支比率	$\frac{(A)}{(D)+(H)} \times 100$													
地方財政法施行令第16条第1項により算定した 資金不足額	419.8	822.3	1,119.9	794.8	1,050.4	612.1	629.7	618.8	632.7	636.8	615.0	615.0	661.4	
営業収益 - 受託工事収益	(B)-(C)	(S)												
地方財政法による 資金不足の比率	$\frac{(R)}{(S)} \times 100$													
健全化法施行令第16条により算定した 資金不足額	(T)													
健全化法施行規則第6条に規定する 解消可能資金不足額	(U)													
健全化法施行令第17条により算定した 事業の規模	(V)													
健全化法第22条により算定した 資金不足比率	$\frac{(T)}{(V)} \times 100$													
他会計借入金	(W)													
地方債	(X)													

○他会計繰入金 (単位:千円、%)

区分	年度													
	令和2年度 (決算)	令和3年度 (決算)	令和4年度 (決算)	令和5年度 (決算)	令和6年度 (決算)	令和7年度 (決算) (見込)	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	
収益的収支分														
うち基準内繰入金														
うち基準外繰入金														
資本的収支分														
うち基準内繰入金														
うち基準外繰入金														
合計														

## ⑥ 鏡小浜堂メン駐車場

### 1 事業概要

#### (1) 事業形態等

施設名	鏡小浜堂メン駐車場	事業開始年月日	平成17年1月1日
種類	その他	構造	広場式
立地	その他	建設後(建替後)の経過年数	21年
駐車場使用面積	81㎡	収容台数	5台
営業時間	0時～24時		

#### (2) 料金形態

※車種	営業時間 0時～24時 (月ぎめ)
軽・小型・普通自動車	3,050円/月
料金改定年月日 (消費税のみの改定は 含まない)	—

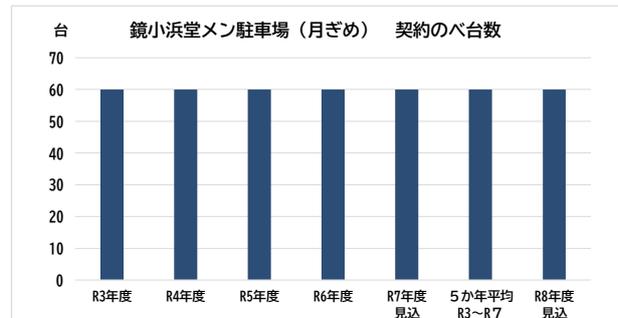
#### (3) 現在の経営状況

山間部にある月ぎめ専用駐車場であり、稼働率は高い。また、広場式駐車場で機械設備がないため、維持管理費が低く抑えられており収益性は高い。

## 2 将来の事業環境

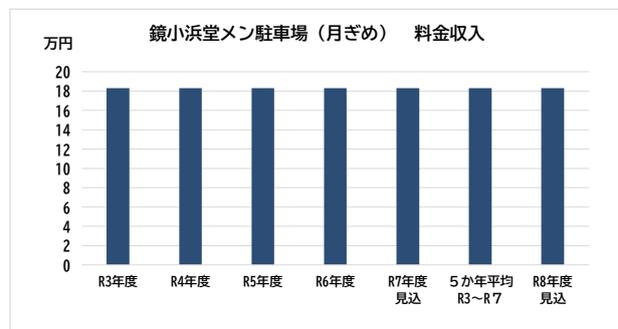
### (1) 駐車場需要の見通し

月ぎめ専用駐車場であり、稼働率は100%となっている。周辺に駐車場も少なく、令和8年度以降も継続して高い需要が見込まれる。



### (2) 料金収入の見通し

月ぎめ専用駐車場であり、令和8年度以降も高い稼働率による安定的な料金収入が見込まれる。



### (3) 施設の見通し

広場式駐車場であり設備等はないため、路面舗装や区画線等について、現場状況に応じて随時対応する。

## 3 経営の基本方針

指定管理者と連携し、利用促進及び料金収入の確保に取り組み、健全で安定的な事業運営に努める。

《鏡小浜堂マン駐車場》

(単位：千円、%)

区分	年度	年													
		令和2年度 (決算)	令和3年度 (決算)	令和4年度 (決算)	令和5年度 (決算)	令和6年度 (決算)	令和7年度 (決算 見込)	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	
収益的収入	1 総収入	183	193	184	184	224	184	184	184	184	184	184	184	184	184
	(1) 営業収入	183	183	184	184	184	184	184	184	184	184	184	184	184	184
	ア 料金収入	183	183	184	184	184	184	184	184	184	184	184	184	184	184
	イ 受託工事収入														
	ウ その他														
	(2) 営業外収入		10			40									
	ア 他会社繰入金														
	イ その他		10			40									
	2 総費用	44	23	24	24	21	30	29	29	28	30	30	27		
	(1) 営業費用	22	18	15	19	21	23	23	23	24	25	26	26		
ア 職員給与															
イ その他	22	18	15	19	21	23	23	23	24	25	26	26			
(2) 営業外費用	22	5	9	5		7	6	6	5	4	5	4	1		
ア 支払利息															
イ その他	22	5	9	5		7	6	6	5	4	5	4	1		
3 収支差引 (A)-(D) (E)	139	170	160	160	203	154	155	155	156	154	154	154	157		
資本的収入	1 資本的収入 (F)														
	(1) 地方債														
	うち 資本費平準化債														
	(2) 他会社計補助金														
	(3) 他会社計借入金														
	(4) 固定資産売却代金														
	(5) 国(都道府県)補助金														
	(6) 工事負担金														
	(7) その他														
	2 資本的支出 (G)														
資本的支出	(1) 建設改良費														
	うち 職員給与														
	(2) 地方債償還金 (H)														
	(3) 他会社長期借入金返還金														
	(4) 他会社計への繰出金														
(5) その他															
3 収支差引 (F)-(G) (I)															

《鏡小浜堂マン駐車場》

(単位：千円、%)

区分	年度	令和2年度 (決算)	令和3年度 (決算)	令和4年度 (決算)	令和5年度 (決算)	令和6年度 (決算)	令和7年度 (決算) 〔見込〕	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度
収支再差引	(E)+(I)	139	170	160	160	203	154	155	155	155	156	154	154	157
積立金	(K)													
前年度からの繰越金	(L)													
前年度繰上充用金	(M)													
形式収支	(J)-(K)+(L)-(M)	139	170	160	160	203	154	155	155	155	156	154	154	157
翌年度へ繰り越すべき財源	(O)													
実質収支	(N)-(O)	139	170	160	160	203	154	155	155	155	156	154	154	157
赤字	(Q)													
赤字比率	$\frac{(Q)}{(B)-(C)} \times 100$													
収益的収支比率	$\frac{(A)}{(D)+(H)} \times 100$	415.9	839.1	766.7	766.7	1,066.7	613.3	634.5	634.5	634.5	657.1	613.3	613.3	681.5
地方財政法施行令第16条第1項により算定した 資金の不利益額	(R)													
営業収益 - 受託工事収益	(B)-(C)	183	183	184	184	184	184	184	184	184	184	184	184	184
地方財政法による 資金不足の比率	$\frac{(R)}{(S)} \times 100$													
健全化法施行令第16条により算定した 資金の不利益額	(T)													
健全化法施行規則第6条に規定する 解消可能資金不足額	(U)													
健全化法施行令第17条により算定した 事業の規模	(V)													
健全化法第22条により算定した 資金不足比率	$\frac{(T)}{(V)} \times 100$													
他会計借入金残高	(W)													
地方債残高	(X)													

○他会計繰入金 (単位：千円、%)

区分	年度	令和2年度 (決算)	令和3年度 (決算)	令和4年度 (決算)	令和5年度 (決算)	令和6年度 (決算)	令和7年度 (決算) 〔見込〕	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度
収益的収支分														
うち基準内繰入金														
うち基準外繰入金														
資本的収支分														
うち基準内繰入金														
うち基準外繰入金														
合計														

## ⑦ 鏡小浜ニカキヤマ駐車場

### 1 事業概要

#### (1) 事業形態等

施設名	鏡小浜ニカキヤマ駐車場	事業開始年月日	平成17年1月1日
種類	その他	構造	広場式
立地	その他	建設後(建替後)の経過年数	21年
駐車場使用面積	144㎡	収容台数	4台
営業時間	0時～24時		

#### (2) 料金形態

※車種	営業時間 0時～24時 (月ぎめ)
軽・小型・普通自動車	4,070円/月
料金改定年月日 (消費税のみの改定は 含まない)	—

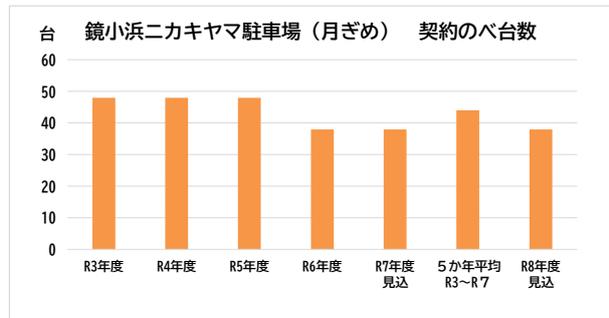
#### (3) 現在の経営状況

山間部にある月ぎめ専用駐車場であり、稼働率は高い。また、広場式駐車場で機械設備がないため、維持管理費が低く抑えられており収益性は高い。

## 2 将来の事業環境

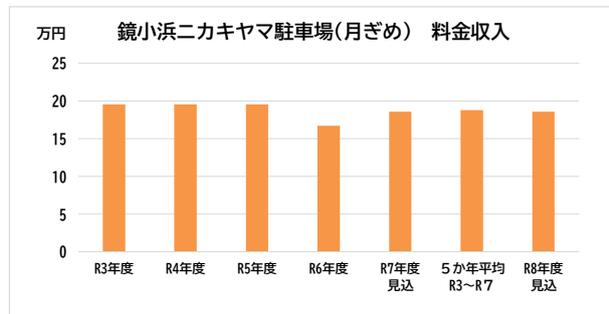
### (1) 駐車場需要の見通し

月ぎめ専用駐車場であり、稼働率は高水準を維持している。周辺に駐車場も少なく、令和8年度以降も継続して高い需要が見込まれる。



### (2) 料金収入の見通し

月ぎめ専用駐車場であり、令和8年度以降も高い稼働率による安定的な料金収入が見込まれる。



### (3) 施設の見通し

広場式駐車場であり設備等はないため、路面舗装や区画線等について、現場状況に応じて随時対応する。

## 3 経営の基本方針

指定管理者と連携し、利用促進及び料金収入の確保に取り組み、健全で安定的な事業運営に努める。

《鏡小浜ニカキヤマ駐車場》

(単位：千円、%)

区分	年度	年												
		令和2年度 (決算)	令和3年度 (決算)	令和4年度 (決算)	令和5年度 (決算)	令和6年度 (決算)	令和7年度 (決算) 見込	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度
収益的収入	1 総収入	195	206	195	195	204	186	186	186	186	186	186	186	186
	(1) 営業収入	195	195	195	195	167	186	186	186	186	186	186	186	186
	ア 料金収入	195	195	195	195	167	186	186	186	186	186	186	186	186
	イ 受託工事収入													
	ウ その他収入													
	(2) 営業外収入		11			37								
	ア 他会計繰入金													
	イ その他収入		11			37								
	2 総費用	47	25	25	25	19	27	27	27	27	26	28	27	25
	(1) 営業費用	24	20	16	20	19	20	21	21	22	22	23	23	24
ア 職員給与														
イ その他費用	24	20	16	20	19	20	21	21	22	22	23	23	24	
(2) 営業外費用	23	5	9	5		7	6	6	5	4	5	4	1	
ア 支払利息														
イ その他費用	23	5	9	5		7	6	6	5	4	5	4	1	
イ うち一時借入金利息														
3 収支差引 (A)-(D) (E)	148	181	170	170	185	159	159	159	160	158	159	159	161	
1 資本的収入														
(1) 地方債														
イ うち資本費平準化債														
(2) 他会計補助金														
(3) 他会計借入金														
(4) 固定資産売却代金														
(5) 国(都道府県)補助金														
(6) 工事負担金														
(7) その他収入														
2 資本的支出														
(1) 建設改良費														
イ うち職員給与														
(2) 地方債償還金														
(3) 他会計長期借入金返還金														
(4) 他会計への繰出金														
(5) その他支出														
3 収支差引 (F)-(G) (I)														

《鏡小浜ニカキヤマ駐車場》

(単位:千円、%)

区分	年度	令和2年度 (決算)	令和3年度 (決算)	令和4年度 (決算)	令和5年度 (決算)	令和6年度 (決算)	令和7年度 (決算) 見込	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度
収支再差引	(E)+(I)	148	181	170	170	185	159	159	159	159	160	158	159	161
積立金	(K)													
前年度からの繰越金	(L)													
前年度繰上充用金	(M)													
形式収支	(J)-(K)+(L)-(M)	148	181	170	170	185	159	159	159	159	160	158	159	161
翌年度へ繰り越すべき財源	(O)													
実質収支	字(P)	148	181	170	170	185	159	159	159	159	160	158	159	161
(N)-(O)	字(Q)													
赤字比率	$(\frac{Q}{(B)-(C)}) \times 100$													
収益的収支比率	$(\frac{A}{(D)+(H)}) \times 100$	414.9	824.0	780.0	780.0	1,073.7	688.9	688.9	688.9	688.9	715.4	664.3	688.9	744.0
地方財政法施行令第16条第1項により算定した 資金の不利益額	(R)													
営業収益 - 受託工事収益	(B)-(C)	195	195	195	195	167	186	186	186	186	186	186	186	186
地方財政法による 資金不足の比率	$(\frac{R}{(S)} \times 100)$													
健全化法施行令第16条により算定した 資金の不利益額	(T)													
健全化法施行規則第6条に規定する 解消可能資金不足額	(U)													
健全化法施行令第17条により算定した 事業の規模	(V)													
健全化法第22条により算定した 資金不足比率	$(\frac{T}{(V)} \times 100)$													
他会計借入金残高	(W)													
地方債残高	(X)													

○他会計繰入金 (単位:千円、%)

区分	年度	令和2年度 (決算)	令和3年度 (決算)	令和4年度 (決算)	令和5年度 (決算)	令和6年度 (決算)	令和7年度 (決算) 見込	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度
収益的収支分														
うち基準内繰入金														
うち基準外繰入金														
資本的収支分														
うち基準内繰入金														
うち基準外繰入金														
合計														